

みどりとともに

第 31 号

2016 年 1 月 1 日

一般社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



も く じ

新年のごあいさつ	2
高萩市における土石流災害の復旧工事について.....	3
会社創設20年に想う	4
グリーンフェスティバル2015が開催されました.....	5
協会だより.....	6~7
治山・林道関係コンクール審査委員会開催 日本林道協会平成27年度通常総会及び治山・林道コンクール表彰式	
協会の主な動き	8



新年のごあいさつ

(一社)茨城県治山林道協会会長 山口 伸 樹



新年明けましておめでとうございます。皆様方には、清々しい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より当協会の運営に際しまして格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、本県では9月の関東・東北豪雨により鬼怒川の堤防決壊により流域の常総市など県西地区で甚大な被害を受けましたが、その他にも局地的な豪雨や突風の発生が常態化するなど、列島各地でも大きな自然被害が発生した年となりました。

森林は、このような災害から県土を保全すると

ともに、地球温暖化の防止や水資源の涵養をはじめとする様々な公益的機能を有し、私ども県民の生活を守る大きな役割を果たしておりますが、これら機能の発揮には適切な森林の整備が不可欠であります。その基盤となる林道・作業道の整備や保安林整備をはじめとする治山事業を推進することもきわめて重要であると考えております。

当協会といたしましても、関係機関と連携し治山・林道事業が円滑かつ効率的に推進できるよう本年もなお一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びのあたりまして、皆様方にとりまして新しい年が希望に満ちた年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

茨城県農林水産部長 鈴木 哲 也



新年あけましておめでとうございます。平成28年の年頭に当たり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと9月の関東・東北豪雨により、常総市などを中心に、米などの農作物のほか、土地改良施設や農業用施設・機械などが大きな被害を受けました。本年も復興に向けた取り組みを引き続き進め、営農再開に万全を期してまいります。

森林はこうした自然災害から県土や我々の生活を守る重要な役割を果たしており、県におきましては、公益的機能が十分に発揮できるよう、荒廃した森林の緊急間伐などに取り組み、適切な森林管理に努めているところです。

また、県民の生命・財産を守る治山事業につきましては、現在、山地災害危険地区の現況調査を

実施しており、この結果を踏まえ、危険性の高い箇所から優先的に対策を講じてまいりますとともに、東日本大震災の津波により大きな被害が生じた沿岸部におきましては、「目指すべき堤防高」を踏まえ、防潮護岸の嵩上などの整備を進めてまいります。

さらに、林業の生産基盤である林道などの路網の整備を積極的に進めており、大子町と常陸太田市を結ぶ基幹林道である「奥久慈グリーンライン林道水根持方線」につきましても、平成28年度の完成を目指し、整備を進めております。

現在、平成28年度以降の本県の森林・林業行政の基本方針となる新しい「茨城県森林・林業振興計画」の策定作業を進めており、この計画に基づき、今後も緑の循環システムの確立による林業・木材産業の成長産業化と機能豊かな森林づくりを推進してまいりますので、皆様方のお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高萩市における土石流災害の 復旧工事について

茨城県県北農林事務所林務部門 森林土木課

1. はじめに

近年、気象状況などの変化に伴い、本県のみならず全国各地で過去に経験したことのない豪雨による大規模な自然災害が多発しています。このような中、当事務所管内においても平成24年に人命・財産に関わる重大な自然災害が発生しました。

2. 災害の概要

平成24年6月19日から20日にかけて本県を通過した台風4号の影響で県北地域でも豪雨となり、中でも北茨城市花園では19日からの雨量が286mm、1時間の最大雨量57mmを観測しました。

この豪雨が要因になり、20日未明に高萩市福平地区の山林で高さ約100m、幅約20mの

斜面が崩落し、土石と立木が土石流となって溪流を200m流下し、住宅1棟が直撃を受け全壊するとともに、住民の方も負傷する災害が起きました。



復旧状況(全景)

3. 復旧に向けた対応

高萩市と当事務所が被災後直ちに現地調査を実施したところ、斜面崩壊箇所の拡大や、沢部

に堆積した土砂の流出などで、再度住宅や市道に被害を与える恐れが非常に高い状況であったため、関係者との協議により、災害関連緊急治山事業と復旧治山事業を実施し、被災箇所の復旧を行うこととしました。

復旧工法を検討した結果、溪流には土砂の流出を抑止する治山ダムを4基設置し、山腹部は土留工のほか、植生の生育が期待できる特殊配合のモルタル吹付工などにより斜面の安定を図ることとし、設計など工事発注の手続きを進め、平成25年1月に治山ダムの工事に着手するとともに、平成26年10月からは斜面部の工事を実施し、平成27年7月には工事が完了しました。



土留工復旧状況(山腹崩落箇所)

4. おわりに

治山事業は自然災害で荒廃した森林の再生や災害発生の恐れがある箇所を整備することで、県土や人命及び財産を守り、地域の方々が安心して暮らせるよう実施するものです。

当事務所では、今後も地元市町など関係者と連携し、事業の推進に努めていきたいと考えています。



会社創設20年に想う

株式会社 いばらき森林サービス

◎ はじめに

当社は、平成7年7月に官民共同出資による第三セクター方式の株式会社として設立されました。

◎ 会社設立の背景

長期的な木材価格の低迷により、各森林所有者は森林管理の意欲が薄れ、間伐など手入れを必要とする森林が増加しております。また、林業作業員の高齢化や減少など今後の適正な森林管理について大変危惧される状況のなか、当社は林業地帯を形成してきた八溝多賀流域を単位とした中核的な林業地帯の森林管理の役割を担うべく設立されました。

◎ 業務内容

当社は、森づくりとしての植林から下草刈り・除間伐・主伐そして搬出、さらには林業機械の技能研修など、林業全般の業務を広範に行っております。

また、公共事業に伴う支障木や補償木の伐採、さらには住宅周辺や墓地周りの危険木の伐採など小規模な個人依頼の業務も行っております。



特殊伐採（吊るし切り）

株式会社いばらき森林サービスはこれらの期待に応えるべく各方面の皆様のご指導を仰ぎ、若き人材を養成してまいりました。お陰様で丁寧な業務の遂行と堅実な経営により除々に認知度も上がってまいりました。

◎ 森林は今……

近年急速に山村地域の過疎高齢化が進行し、住宅や公道周辺における森林の荒廃も目立ちます。

また、支障木や侵入竹により、生活に支障を生じ危険を伴う箇所も見受けられます。

このような中、森林湖沼環境税が創設され、「森林機能緊急回復整備事業」や「身近なみどり整備推進事業」等により荒廃した森林の間伐等も除々に進み、森林による環境負荷の低減や森林セラピー等による健康増進など森林の持つ公益性が広く認知されてきていると思われま



高性能林業機械使用による素材生産

◎ おわりに

当社も平成7年7月の創設以来20年を経過し、県内林業事業体の優良モデルとなるよう努めてまいりましたが、されに研鑽に励みより健全に発展させる会社経営を目指してまいります。

『グリーンフェスティバル2015』 が開催されました

平成27年10月18日(日)、常陸太田市・常陸大宮市の「宮の郷工業団地」において茨城県と(公社)茨城県林業協会が主催でグリーンフェスティバル2015が開催されました。

グリーンフェスティバルは、「県民全体で森林を守り育てていこう」という気運の醸成を図ることを目的に平成9年に保安林制度100周年を記念し開催されて以来、茨城県と林業・木材産業関係団体等が協力して毎年開催してきました。

昨年4月の県産木材利用促進条例の制定されたことを契機に宮の郷工業団地を会場に「緑の循環システム」を確立し、「林業・木材産業の活性化と機能豊かないばらきの森林づくり」をより一層推進するため、広く県民へ普及啓発を行う参加・体験型のイベントとして開催されました。



ミニ上棟式

当日は、天気にも恵まれ約4千人が来場し、記念式典・林業関係各種コンクール表彰が行われましたほか、体験イベントとしてミニ上棟式、木のおもちゃづくり、丸太切り体験、箸づくり体験、スタンプラリーのほか木の工場見学、展示・実演・相談や地元特産物の試食・販売コーナーなど多彩な出展で賑わいました。

当協会でも、昨年度からグリーンフェスティバルの開催の協力して、体験イベント『はかってみようコーナー』で距離や角度を測量器械で実際に測ってもらう体験を子供たちをメインに行い96名の方に体験していただきました。



測量体験の様子

また、地形・地質・森林等の状況からみて、豪雨等により山地災害が発生すれば学校等の公共施設、道路、人家等に直接被害を与えるおそれのある地区を調査したものを当協会が平成23年度より、県内の市町村ごとに、作製している山地災害危険地区位置図の展示や山地災害防止パンフレットの配布を行い、山地災害危険地区の周知や地域住民の防災意識の向上、山地災害情報収集体制の強化に協力するために行いました。



山地災害危険地区位置図展示状況

(6) みどりとともに

協会だより

1. 治山・林道関係コンクール審査委員会開催

平成27年8月20日に水戸市において平成27年度茨城県民有林治山・林道関係コンクール審査委員会を開催しました。

この審査会は、コンクール実施要領に基づいて毎年行っているもので、今年度は治山工事、林道工事、治山・林道木材使用工事、林道維持管理各コンクール併せて13件が対象となり、現地状況や工事完成度など現地確認をして採点をしました。

審査委員会当日は、水越林業課長の進行により、現地確認の結果や現地写真・採点等を参考に審査委員の協議により順位を決定しました。

審査委員名簿・審査結果は次の通りです。

《審査委員名簿》 ◎委員長 ○副委員長

所属課所	職名	氏名
茨城県農林水産部 林業課	課長	◎ 水越 健夫
茨城県農林水産部 林政課	首席検査監	○ 佐藤 孝宏
県北農林事務所	林務部門長	加藤 智久
県北農林事務所 林務部門	大子分室長	磯野 隆行
県央農林事務所	振興・環境室長	関口 淳
鹿行農林事務所	振興・環境室長	浅野 博之
県南農林事務所	振興・環境室長	加藤 剛広
県西農林事務所	振興・環境室長	川田 和弘
(一社) 茨城県 治山林道協会	専務理事	鬼澤 昭和



審査委員会の様子

《審査の結果》

(1) 治山工事コンクール

順位	事業名	請負業者	備考
1	H25 繰越 第5号 海岸防災林造成 北茨城市関南町神岡上	鈴縫工業(株) 日立市	中央 推薦
2	H25 補正 第16号 海岸防災林造成 鹿嶋市明石	(株)根本工務店 鹿嶋市	
3	H26 第1号 予防治山 日立市十王町高原	(株)秋山工務店 日立市	
4	H25 第8号 海岸防災林造成 東海村白方	常総開発工業(株) 神栖市	
5	H25 補正 第17号 海岸防災林造成 鹿嶋市小宮作	常総開発工業(株) 神栖市	



治山工事

「第5号 海岸防災林造成事業」 鈴縫工業(株)

(2) 林道工事コンクール

順位	事業名	請負業者	備考
1	H26 第3号 奥久慈グリーンライン林道 武生線改築 常陸太田市上高倉町	(株)水府工務店 常陸太田市	
2	H25 繰越 第1号 奥久慈グリーンライン林道 水根持方線開設 大子町小生瀬	(株)大藤組 大子町	

(写真は、次のページへ)



林道工事「第3号 奥久慈グリーンライン林道整備事業
武生線改築」(株)水府工務店

(3) 治山・林道木材使用工事コンクール

【施工部門】

順位	事業名	請負業者	備考
1	H25 第4-2号 海岸防災林造成 神栖市矢田部	(株)波崎建設 神栖市	治山工事
2	H26 第3号 保安林緊急改良 大洗町成田	(株)嶋志田造園建設 水戸市	治山工事

(4) 林道維持管理コンクール

順位	路線名	管理者	備考
1	袋田・男体・湯沢線	大子町	中央推薦
2	平沢線	桜川市	
3	長倉国長線	常陸大宮市	
4	菖蒲作線	城里町	



林道維持管理「袋田・男体・湯沢線」 大子町

2. 日本林道協会平成27年度通常総会及び
治山・林道コンクール表彰式

平成27年11月19日に、日本林道協会の平成27年度通常総会及び治山・林道コンクール表彰式が、東京都千代田区のルポール麹町に於いて開催されました。

今年度の本協会主催のコンクールの中から中本協会主催のコンクールに推薦した結果、次のとおり受賞が決まりました。

・治山工事コンクール

◇林野庁長官賞

第5号 海岸防災林造成事業 (北茨城市)

鈴縫工業(株)

・林道維持管理コンクール

◇日本林道協会長賞

袋田・男体・湯沢線

大子町



茨城県の受賞者 (左 鈴木一良鈴縫工業社長、
右 大子町の代表者の飯泉公一農林課長補佐)



林道維持管理日本林道協会長賞の受賞者
(後列 左は山口会長、右は今井林野庁長官)

○ 協会の主な動き ○

7月～12月

- 7月1日～3日
治山林道コンサル技術研修会(東京都)
- 7月2日～3日
関東甲静地区治山林道協会連絡協議会
第36回通常総会(千葉県)
- 7月29日
「グリーンフェスティバル2015」第1回
実行委員会(水戸市)
- 7月30日
公有林野全国協議会 通常総会(東京都)
- 8月4日
(公社)茨城県林業協会 第3回理事会・臨時
総会・意見交換会(水戸市)
- 8月6日
関東甲静地区 平成28年度治山林道事業
林野庁・中央協会へ要望活動(東京都)
- 8月18日
治山林道技術検討会(水戸市)
- 8月20日
茨城県民有林治山・林道関係コンクール審査
委員会(水戸市)
- 8月25日
第51回関東・中部地区治山林道研究発表会
(長野県)
- 8月28日
森林・林業再生セミナー(水戸市)
- 9月1日
自民党政務調査会 農林水産部会(水戸市)
- 9月9日
「緑の雇用」現場技能者育成対策事業
林業作業士集合研修の講師(笠間市)
- 9月10日
(一社)日本治山治水協会 定時総会(東京都)
- 10月1日
治山事業における海岸防災林の森林整備等
に係る技術検討会(水戸市)
- 10月2日
「新茨城県森林・林業振興計画」の策定に係
る説明会(水戸市)
- 「グリーンフェスティバル2015」実施
本部会議(水戸市)
- 10月8日～9日
全国治山林道協会会長会議(高知県)
- 10月10日
第39回全国育樹祭(岐阜県)

- 10月18日
グリーンフェスティバル2015
(常陸太田市・常陸大宮市)
- 10月19日
第5回関東森林学会大会(水戸市)
- 10月30日
第2回理事会(水戸市)
- 11月10日
新たな茨城県森林・林業振興計画の策定に係る
意見聴取と意見交換会(水戸市)
- 11月13日
平成27年度茨城県表彰式(水戸市)
- 11月17日
日本林道協会 通常総会(東京都)
治山・林道コンクール表彰式(東京都)
- 11月24日
森林整備工事等の検査及び入札制度等研修会
(水戸市)
- 11月25日～27日
役員現地研修会(広島県)
- 11月29日
第12回みどりの羽根チャリティーゴルフ大会
(常陸大宮市)
- 12月17日
石川多聞氏旭日中綬章受章記念祝賀会(水戸市)

今後の予定

- 1月7日
明日の茨城づくり新春の集い
- 1月25日
(一社)日本治山治水協会第3回理事会
全国治山林道協会会長会議
民有林振興会総会・セミナー
- 1月21日
平成28年林業団体合同新年の集い

「みどりとともに」

(年2回 発行)

一般社団法人 茨城県治山林道協会

編集・発行 山口 伸樹

水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail: chisan@atlas.plala.or.jp

表紙の写真:「朝日の中を飛ぶ白鳥」
(那珂市古徳地内)神長輝夫氏 撮影